

睦会だより

社会福祉法人 睦会 広報

2021
7
No.37



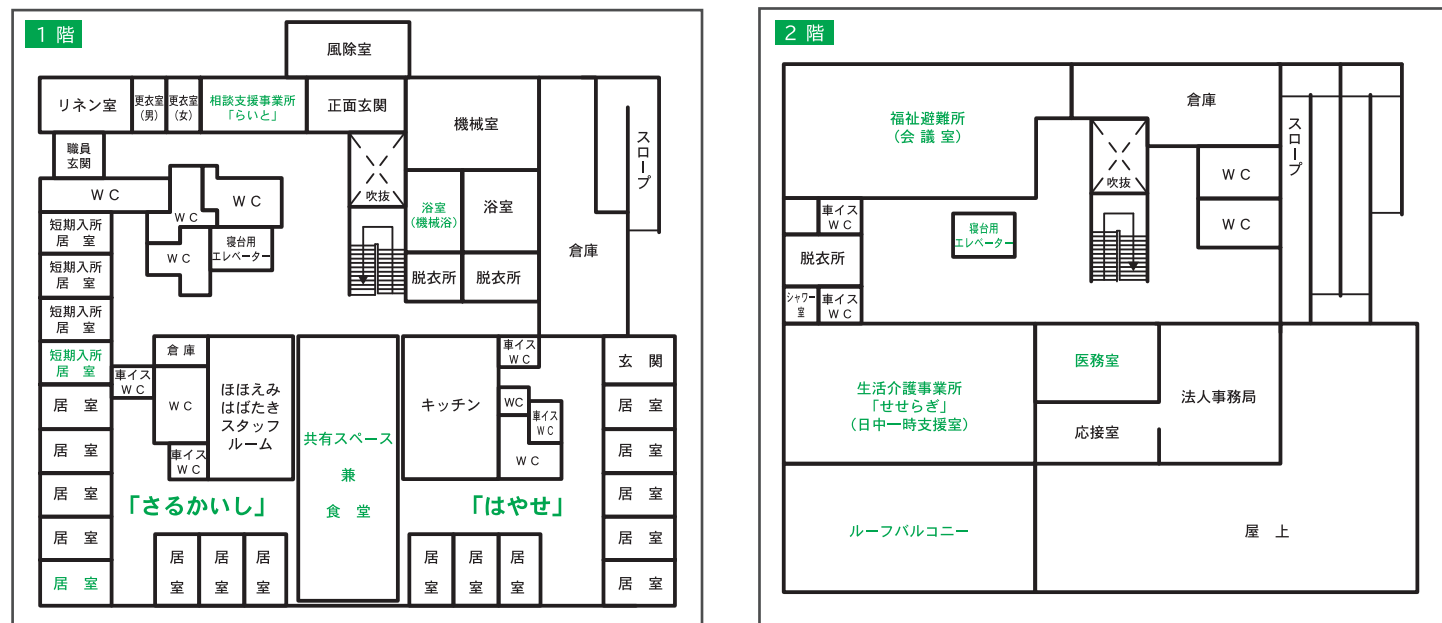
障害福祉サービス事業所「はばたき」等 多機能型施設落成記念式典開催



主な内容

- ◆多機能型施設落成記念式典
感謝状受賞者紹介・理事長あいさつ
多機能型施設内紹介 2～3P
- ◆就任あいさつ・役員等紹介 4P
- ◆フォトグラフ 5P
- ◆令和2年度事業報告・決算報告 6～7P
- ◆職員紹介・ご奉仕くださった方々 8P

施設内見取図



障害福祉サービス事業所「はばたき」等多機能型施設落成記念式典開催

障害福祉サービス事業所「はばたき」「ほほえみ」「せせらぎ」並びに相談支援事業所「らいと」の落成記念式典が五月十四日にあえりあ遠野において開催されました。新型コロナウイルス感染症予防対策のため、規模を縮小しての開催でしたが、本田遠野市長様をはじめご来賓の皆様にご臨席をいただき、新しい施設の落成を祝いました。

式典では、多機能型施設の建築に際しお力添えいただいた二企業、一名の方に感謝状が贈られました。



☆感謝状受賞者☆

前睦会事務局長 小原 敏勝 様

あいさつ



理事長
新里佳子

障害福祉サービス事業所「ほほえみ」「はばたき」「せせらぎ」並びに相談支援事業所「らいと」の落成にあたり、岩手県、遠野市をはじめ関係機関各位、地域の皆様のご支援、ご協力に対し、法人を代表して心より感謝と御礼を申し上げます。

近年、障がい者団体等の会合に参加いたしました。すと、盛んに聞こえてくるのが「親亡き後」を心配する声でした。当法人も設立から四十有余年が経過し、利用者さんの中にも高齢化・障がいの重度化に直面される方が増えてまいりました。老人施設の入所待機者は増える一方であり、それならば法人自前で住み慣れた遠野で暮らせる施設をつくるという構想をあためてまいりましたが、この度、国、岩手県、遠野市の特段のご配慮をいただき、㈱力クタ設計様による設計・工事監理、㈱テラ・佐藤工業㈱特定共同企業体様をはじめとする工事関係者の皆様のご尽力により、遠野・早瀬の地に障がい福祉の拠点となる素晴らしい施設が出来上がりました。すでに四月一日より利用を開始しており、利用者の方々も穏やかな日常を過ごしているところです。

多機能型施設ということで、障がい福祉サービス事業の他にも相談支援事業所「らいと」も設置しておりますが、従来通り遠野健康福祉の里での相談支援事業も継続し、職員二名を配置しております。その他、特別支援学校の生徒さんの放課後を預かる日中一時支援事業や法人事務局の機能を兼ね備えております。特筆すべきは災害時の障がい者の緊急避難所として三十人規模のスペースを確保した福祉避難所を設置した点です。もちろん使用しないに越したことはありませんが、有事の際には必ずや地域に貢献できるものと確信しております。

多くのご支援、ご協力により出来上がった素晴らしい施設に魂を吹き込んでいくのがこれからの我々の仕事です。

「あなたが主役 あなたのために」という経営スローガンを常に心に留めて、利用者さんの尊厳が守られ、心豊かな人生を送れるよう、今後は支援内容などソフト面の充実にも力を入れていかなければなりません。そのためには皆様方には倍旧のご支援と叱咤激励、厳しくもあたたかなご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、改めて本事業に関わって下さいまし
たすべての皆様に感謝申し上げますとともに、
今後も障がい福祉の向上と地域の発展のため役
職員一丸となって邁進していくことをお誓い申
し上げ、あいさついたします。

にこにこ運動会 (6月22日)

規模を縮小しておこなったため例年どおりの運動会とはなりませんでした、晴天の下、外で体を動かしてリフレッシュすることができました。



フットボール



大玉転がし



「走友会」によるマラソン



ストレッチ体操



総合優勝は青組でした！



チーム対抗リレー



ジャンケン列車

リフレッシュ外出

(6月12日/盛岡方面・結和)



第一陣はボウリングと美術館鑑賞を楽しみました。



県障がい者スポーツ大会参加

(6月12日/県営運動公園他)

16名の利用者さんが陸上競技やボウリング競技等に参加、メダルラッシュでした！



お寿司の日&バイキング食

(遠野コロニー・石上の園)

利用者さんの楽しみ、給食のイベントです。



「はばたき・せせらぎ」開所式挙行



去る四月五日、多機能型施設において障害福祉サービス事業所「はばたき」並びに「せせらぎ」の開所式をおこないました。遠野市長様はじめ来賓の方々にご臨席いただき、お祝いや激励のお言葉をいただきました。また、利用者を代表し菊池孝幸さんが「新しい環境で緊張もあるが、新たな家としてしっかりと暮らしていきたい、楽しい生活を営んでいきたい。」と力強く挨拶をしました。



障害福祉サービス事業所 相談支援事業所 らいと
はばたき・せせらぎ

所長 鈴木俊孝

所長就任あいさつ

現在の障がい福祉は全国的に、障がいの重度化、そして高齢化に伴う「親亡き後」の問題、さらには地域の生活で生じる緊急時に対応することの難しさが挙げられます。そのような状況の中、これらの問題解決の糸口にしようと多機能拠点整備型の地域生活支援拠点施設を整備してまいりました。皆様方のご支援により四月一日に開所することができました。

一階に日中サービス支援型(二十四時間支援型)グループホーム「はばたき」の設置。十六名の利用者には既存の事業所である「遠野コロニー」「石上の園」から移行してきた方や、居住の問題で約四十年ぶりに地元遠野に戻ることができた方などもあります。また地域で生活する障がい者等の緊急時に対応できる短期入所の部屋も四部屋確保することができました。さらに地域の生活や福祉の相談窓口となる相談支援事業所「らいと」や市内に六か所のグループホームを運営する「はばたき」も所属となり連携の強化もされています。

施設については、皆様も目にしているかと思いますが、福祉避難所も備えた二階建ての建物となっています。ここで生活している利用者も期待に胸をふくらませ入居してきました。しかし、真に価値ある生活を営んでいくためには、これから私たちがどれだけ一人一人に親身になり、より充実した日常を提供できるのか、さらには地域の緊急時にどれだけ対応できるのか、大事になると思います。

岩手県初ということもあり前例がないことから、すべてにおいて手さぐり状態からのスタートで不安もあります。しかし、私たちは障がい者が重度・高齢になっても安心して暮らしていける施設として、また遠野で暮らす障がい者の困りごとを一つでも解消できる地域に根差した施設でありたいと思っています。力不足の面はありますが、利用者の人生が少しでも豊かになる支援を目指し職員一丸となつて努力していきますので、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

法人役員等紹介

【理事及び監事】			
理事長	新里佳子	業務執行理事	松山賢雄
理事	遠山一豊	安部全一	立花信一
監事	馬場克尚	細谷朱美	京谷朱美
任期：令和三年六月開催の定時評議員会の終結の時から令和五年六月開催の定時評議員会の終結の時まで			
【評議員】			
山蔭和子	三浦昌子	多田利幸	市川幸子
常川子	市川子	多田共文	多田共文
【評議員選任・解任委員】			
外部委員	松田克之	監事	鈴木主計
事務局員	細谷朱美	京谷朱美	太田さおり
任期：令和三年六月開催の定時評議員会の終結の時から令和七年六月開催の定時評議員会の終結の時まで			

【障害福祉サービス事業所 ほほえみ】

家庭での生活を希望した方、結婚を機に借家での生活を希望した方など、例年に増してグループホームを退去する方が多い一年で、対象者のグループホーム見学を促しながら入居について推進してきましたが、定員を満たす状況には至りませんでした。利用者支援においては、高齢化・重度化の進行に伴い支援度が増してきている状況にあります。世話人との連携をとりながら、日中活動支援につなげるように努めました。

【相談支援事業所 らいと】

相談支援専門員2名体制で計画相談と遠野市からの委託相談業務をおこなってきました。委託相談を経て障がい福祉サービスにつながるケースが多いため、地域で生活する障がいのある方々に対し、最適な障がい福祉サービスを総合的かつ効率的に受けられるように、また、地域社会で自立して日常生活を営むことができるよう各種相談に応じてまいりました。(延べ相談件数 2,067 件)

令和2年度 決算報告

資金収支計算書の当期資金収支差額は3億525万円の赤字となり、前年度対比でも2億6,909万円減少しました。事業活動収支計算書においては当期活動増減差額が5,061万円の赤字となり、前年度対比でも1,466万円減少しました。総対的には、赤字・減少となりましたが、これは地域生活支援拠点整備によるものです。

【財産目録】 (単位：円)

資産の部	1,539,309,864	負債の部	553,175,415
流動資産	386,570,566	流動負債	346,767,862
現金預金	83,135,530	事業未払金・未払費用	322,807,223
事業未収金	294,803,937	賞与引当金	17,773,000
その他	8,631,099	その他	6,187,639
固定資産	1,152,739,298	固定負債	206,407,553
基本財産	975,528,837	設備資金借入金	159,400,000
その他の固定資産	177,210,461	退職給付引当金	47,007,553
差引純資産			986,134,449

【事業活動計算書】

○収益の部	
サービス活動収益	580,945,211
就労支援事業収益	126,726,846
障害福祉サービス等事業収益	454,218,365
自立支援給付費収益	387,552,831
利用者負担金収益	44,006,072
補足給付費収益	8,432,432
その他の事業収益	14,227,030
サービス活動外収益	6,988,408
特別収益	212,709,129
合計	800,642,748

○費用の部 (単位：円)	
サービス活動費用	648,979,799
人件費	351,982,833
事業費	84,700,789
事務費	78,379,264
就労支援事業費用	119,797,199
減価償却費	21,605,816
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 7,486,102
サービス活動外費用	3,059,955
特別費用	199,213,390
合計	851,253,144

令和2年度 事業報告

法人の基本理念、基本方針を根幹として、その目標や計画等の確実な実践を心がけ、法人・施設における経営の健全化や利用者支援のサービスの充実に努めてまいりました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種行事や交流会等は中止せざるを得ない状況でありましたが、感染予防を図りながら、自治会行事や少人数でのリフレッシュ外出などをおこない、利用者の楽しみが確保できるように努めました。

また、障がいをもつ方の重度化・高齢化や親亡き後を見据えた居住支援のための機能を整備し、地域全体で支えるサービス提供体制を構築するために、国庫補助事業交付を受け地域生活支援拠点の中核となる多機能型施設の建築をおこないました。

【障害者支援施設 遠野コロニー】

利用者が安心して穏やかに過ごせる環境づくりを目指しながら、障がい程度による生活能力・年齢等の違いも考慮し、利用者のニーズに基づいた個別支援計画による支援を実施しました。生産活動においては、コロナ禍の影響を受け、宿泊施設等からのクリーニングや、地域の催し中止による印刷物の受注も減少の傾向となりました。その中で、製品加工作業を積極的に受託、新しい作業を開拓する等、利用者の作業確保に努めました。日中一時支援事業においては、市内に居住する障がい児を対象に、放課後支援及び学校の振替休日、長期休業時の支援を行いました。(延べ利用日数 654 名)



バイキング食

【障害者支援施設 石上の園】

障がいの重度化、利用者の高齢化により支援度が増してきている状況の中、家族との情報・認識の共有を図りながら、医療機関など各専門機関との連携も密にし支援にあたりました。作業支援については、コロナ禍の影響により、農産部門では加工品の土産販売の不振、製品加工においては一時的出荷制限、催事等の中止によるスクリーン印刷の受注減という状況にはありましたが、それぞれにおいて創意工夫を重ね、高工賃実現に努めた結果、利用者の工賃は従前どおり確保することができました。



クリスマス会

【障害福祉サービス事業所 多賀の里】

法人の行事や各種イベントが中止となる中、施設としては自治会と協働し趣味創作活動や映画観賞会、芋煮会等の季節行事など、今までにない独自の活動をおこない日中活動の充実を図りました。生産活動においては、配食事業を「結和」に集約し経費の削減と効率化を図り、御食事処では飲食店向けの補助事業を活用し感染症対策を取りながらの店舗運営に努めました。製品加工事業では、コロナ禍において3カ月間ほど作業量の減少がみられた時期がありましたが、それ以降は前年度並みに回復しました。また、一般就労につながったケースはありませんでしたが、3名の方がA型事業所に移行されました。



リフレッシュ外出

職員紹介



遠野コロニー 調理員
藤田 美穂 (38歳)
ふじた・みほ

趣 味 お菓子作り・雑貨屋巡り
特 技 巻き寿司の早巻き

【一言】

令和元年7月より遠野コロニーの調理員として勤務しております。

福祉施設での調理の経験はなく、慣れるまでは迷惑をかけることも多かったと思いますが、先輩方に支えられ楽しく仕事できております。

利用者さんと接する機会はあまりありませんが、「おいしかったよ」と声をかけてもらうととても嬉しいので、これからもおいしい食事を提供できるように頑張ります。よろしくお願い致します。



はばたき 生活支援員
白岩 智子 (51歳)
しらいわ・ともこ

趣 味 音楽鑑賞
特 技 小物作り

【一言】

令和2年4月より、遠野コロニー調理員として勤務。今年4月からは、はばたきで生活支援員・世話人として勤務しております。

はばたきは開所されたばかりで、とまどいながらも入居者様に寄り添い、小さなことでも支えになれることを心掛けております。新しい施設ですので、睦会全施設と連携を図り、また地域の皆様にも気軽に足を運んでいただけるような、アットホームなサポートをしていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願い致します。

御食事処「結和」新メニュー紹介

綾織町にある「御食事処 結和」で夏メニュー＆新メニューを始めました。夏の定番「冷やし中華」のほか、「冷やしとろろそば・うどん」が登場。涼しい食堂で、チャーシューたっぷりの「みそチャーシュー」もおすすめてです♪ぜひご賞味ください！



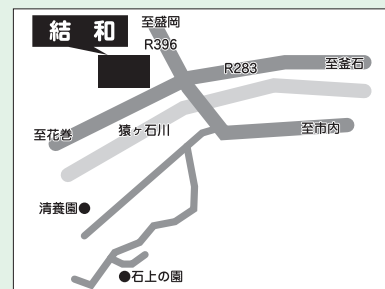
冷やし中華 (¥650)



冷やしとろろそば・うどん (各¥700)



みそチャーシュー (¥800)



遠野市綾織町新里 19-7-2

☎ 62-1560



編集後記

先日、法人の施設行事である「ふたご運動会」が開催されました。昨年は中止でしたが、今年は感染対策を万全に、利用者の健康管理を第一に、規模を縮小して開催しています。利用者も天候に恵まれた梅雨の中休みといった日差しある施設園庭で、久しぶりのびのびと体を動かし、各施設のみんなと交流し、笑顔あふれる良い行事となりました。

スポーツの語源はラテン語の「デポルターレ」とのことです。ラテン語本来の意味から、「気を晴らす」「楽しむ」「遊ぶ」といった意味があるそうです。スポーツに興じることも必要ですからね。私もスポーツで楽しみながらポツポツお腹なんかできたなあ。

ありがとうございました

ご奉仕くださった皆さま
(令和3年2月～令和3年6月)

○佐々木洋子 様
タオル寄贈
○伊藤 清子 様
野菜 寄贈